

## 231) ラブゲーム

真夜中に電話したのは	彼の声聞きたかったの
イブの夜ひとりで過ごす	寂しさを紛らしたかった
ほんとうは逢いたいけれど	今わたし本命じゃない
等々力の彼女のことは	以前から聞いていたから
終電で帰ってくるころ	見計らい電話をしたの
夜遅く迷惑そうに	見えただけほぐれてきたのは
もしかして今の彼女と	しっくりとってないせい
別れても私のことが	どことなく気になるみたい
こんなときわたしのチャンス	本心を明かしたら負け
新宿のリージェンシーで	食事して彼のオーディに
送られて今帰ったと	出まかせでスキを伺う
調子いい嘘いったけど	お互いが探り合いなの
恋なんて男と女	駆け引きのゲームみたいに
て 掌のうちを明かすことなく	ハートだけ掴むことなの
いつの日か <sup>よ</sup> 縊りを戻しに	向こうからやってくるはず
それまでは心のうちを	絶対に見せてあげない